

# 会 議 録

会 議 の 名 称	令和4年度 新座市子どもの放課後居場所づくり事業 運営委員会（第1回）
開 催 日 時	令和4年5月23日（月） 午前9時30分から10時15分まで
開 催 場 所	新座市役所本庁舎3階 303・304会議室
出 席 者	<p>金子 廣志            齋藤 寿美子            金澤 勇一            清水 由紀子            結城 美千代            田中 まどか            山岸 大和            小田 一世            渡辺 央枝            大橋 多香子            伊藤 好治            清水 達也            丹代 円            （代理出席）岸野・片岡            金子 啓一</p> <p style="text-align: right;">計16名</p>
事 務 局 職 員	生涯学習スポーツ課 渡邊副課長 向山主事 福田主事 分須主事 高野 武嶋
会 議 内 容	<p>1 開会            2 挨拶            3 委員の委嘱、任命及び紹介            4 議事              (1) 役員の選出について              (2) 令和3年度事業報告及び決算報告について              (3) 令和4年度事業計画について              (4) 運営状況について              (5) その他            5 閉会</p>
会 議 資 料	次第資料
そ の 他 の 必 要 事 項	特になし

審 議 の 内 容 (審議経過、結論等)

1 開会 (司会：分須主事)

2 挨拶 (金子教育長)

3 委員の委嘱、任命及び紹介 (分須主事)

新座市子どもの放課後居場所づくり事業運営委員会設置要綱第3条において、教育長が委嘱、又は任命するとなっている。また、同要綱第4条の規定により、令和2年4月以降に委嘱又は任命を受けた委員の皆様は、令和4年3月31日で任期満了となっているため、新たに委嘱又は任命をさせていただく。任期は令和6年3月31日までである。

(委員、事務局職員の自己紹介)

4 議事

(1) 役員の選出について (説明：向山主事)

設置要綱第5条において、運営委員会に委員長及び副委員長各1名を置き、委員の互選によりこれを定めるとなっている。委員長、副委員長について決定いただきたい。

→ 意見が出されなかったため、事務局案を提示し、承認された。

委員長 教育委員会教育長 金子廣志  
副委員長 教育総務部長 齋藤寿美子

運営委員会設置要綱第6条の規定により、これ以降の議事進行を金子委員長にお願いした。

(2) 令和3年度事業報告及び決算報告について (報告：福田主事)

資料2～5頁のとおり事業報告及び収入支出決算書を提出した。また、令和3年度収入支出決算書について、会計監査報告を行った。

→ 異議なし。

→ 承認された。

(3) 令和4年度事業計画について (説明：福田主事)

資料6頁のとおり事業計画(案)を提出した。

これまで、運営委員会が市の青少年教育振興事業助成金の申請を行っていたが、令和4年度から各ココフレンドが申請を行う。申請方法の変更により運営委員会の設置要綱を改訂し、今年度から会計及び監事を置かないこととした。また、それにより令和4年度の収入支出予算書の提出はない。

**委員長** 予算の執行について、各ココフレンドが事務局に申請するのか。学校ごとに予算があるのか。

**事務局** 1校5万円以内で、ココフレンドがそれぞれ事務局に助成金の申請を行う。

→ 異議なし。

→ 承認された。

(4) 運営状況について（説明：福田主事）

令和4年4月末日現在の学年別登録者数及び4月の参加人数については資料のとおりである。（資料7～11頁）

令和3年度下半期の活動状況について、石神、新開及び野火止ココフレンドはコーディネーターから報告いただき、その他のココフレンドについては資料に掲載した。（資料12～16頁）

〈石神ココフレンド〉

- ・ 令和3年度に開設10年目を迎え、コーディネーター、スタッフは気持ちを新たにした。昨年度に比べ、今年度は子どもたちの参加が増えており、子どもたちに安全・安心な居場所を提供できるよう全力で対応している。
- ・ 低学年はコロナ禍で幼稚園、保育園生活を送り、集団生活に慣れていない子も多く、これまでと違った対応が求められる。保護者には、ココフレンドだよりなどで丁寧に様子を伝えている。
- ・ 現在参加制限がなく、開設当時のように「放課後みんなと仲よく遊べる遊び場がほしい」という子どもたちが元気に参加している。

〈新開ココフレンド〉

- ・ コロナ禍で参加人数が少なかった時はスタッフルームの机を20台に減らしていたが、今年度は毎日35名程度の参加があるため、机の数を元に戻している。
- ・ スタッフルーム内が密になるため、検温、健康観察、物品の消毒をしっかり行い、机には飛沫防止ガードを設置している。
- ・ 参加制限がなくなり高学年が参加するようになった。遊びの時間には、スタッフが安全確認をし、高学年が下級生をリードするという理想的な運営ができるようになった。
- ・ ココフレンドアンケートの結果を参考に、高学年向けの工作をスタッフと準備している。牛乳パックを使った工作が好評である。

〈野火止ココフレンド〉

- ・ 学習プリントを用意し子どもたちに興味、関心を持たせ、学習する習慣を身に付けられるよう工夫している。
- ・ 4月に1年生を迎え、個々の特性を見極めているところである。配慮が必要な子の保護者には様子を報告し、長い目で成長を見守る。
- ・ 学校との話合いの場を設けていただき、ココフレンドの現状を説明し、連携を取っていただくようあらためてお願いした。

**委員長** 懇談会等でいつもより参加人数が多い日は、学校との調整やスタッフの配置人数はどうしているのか。

**野火止ココフレンド** 特別教室をお借りし、スタッフも1名多く配置している。

**新開ココフレンド** 低学年の参加が多い日はスタッフルームの机を片付け、床にゴザを敷いてビデオ鑑賞会をしている。クラスごとに子どもたちの荷物をまとめ、お迎えの時にスムーズに帰り支度ができるように工夫している。

**石神ココフレンド** 今年度の懇談会はクラス毎になった。スタッフを1名多く配置し、特別教室をお借りした。

**委員長** 子どもたちはココフレンドでタブレットを使うか。

**新開ココフレンド** 学校に許可をいただき、宿題に関してはタブレットを開けてもいいことにしている。

石神ココフレンド タブレットは使わないことになっている。ランドセルにタブレットが入っているので、子どもたちがランドセルを乱暴に扱わないように注意している。

(5) その他

事務局 ココフレンドは国の補助金をいただき、新・放課後子ども総合プランに沿った運営をしており、運営委員会の設置が義務付けられている。全17校のうち、11校が直営、6校が委託である。

今後の課題は人材の確保である。地域の方々、コーディネーター、スタッフの御協力をお願いしたい。また、学校、放課後児童保育室と円滑に連携を取りながら効率的な運営を進めていきたい。

5 閉会（分須主事）